



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 ニッタ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5186 URL <http://www.nitta.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新田元庸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 経営管理担当 (氏名) 小林武史

TEL 06-6563-1211

四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	54,943	15.3	4,117	16.5	9,081	26.4	7,073	22.0
29年3月期第3四半期	47,658	0.5	3,535	7.2	7,187	16.5	5,800	15.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 8,954百万円 (413.1%) 29年3月期第3四半期 1,745百万円 (64.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	243.00	
29年3月期第3四半期	199.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	127,520	98,749	76.1	3,331.36
29年3月期	112,344	91,247	79.9	3,086.02

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 97,032百万円 29年3月期 89,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		26.00		26.00	52.00
30年3月期		27.00			
30年3月期(予想)				32.00	59.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,900	10.2	5,200	21.2	11,350	17.5	8,950	13.5	307.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	30,272,503 株	29年3月期	30,272,503 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,145,611 株	29年3月期	1,176,185 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	29,110,258 株	29年3月期3Q	29,069,710 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では現政権の政策に不透明感はあるものの、個人消費は引き続き堅調に推移、また雇用も着実に増加しており、景気は緩やかに拡大しました。欧州でも緩やかながら景気回復が持続しました。また、中国では経済政策の効果もあり景気拡大が持続し、新興国も景気回復傾向となりました。

国内経済も、為替の安定もあり輸出関連企業を中心に企業業績の改善が進み、個人消費も底堅く推移し、緩やかな景気回復基調となりました。

当社グループの主要需要業界におきましては、グローバルで物流業界や半導体関連業界向けなどの需要が旺盛に推移した他、国内ではロボット関連業界、アジア地区では自動車業界向け等が堅調に推移しました。

このような環境下、当社グループは中長期経営計画『V2020』に基づく施策を着実に実行してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、549億4千3百万円と前年同期比72億8千4百万円増(15.3%増)となりました。損益面では、中期経営計画達成の為に先行コストの負担があったものの、生産性改善効果もあり、営業利益は41億1千7百万円となり、前年同期比5億8千2百万円増(16.5%増)となりました。また、経常利益についても、持分法適用会社の業績が堅調に推移したことにより、90億8千1百万円と前年同期比18億9千4百万円増(26.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益も70億7千3百万円と前年同期比12億7千3百万円増(22.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し151億7千5百万円増加し、1,275億2千万円となりました。流動資産は売上増に伴う受取手形及び売掛金や電子記録債権が増加したことにより、71億円増加の676億8千万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末と比較し80億7千5百万円増加し、598億4千万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し76億7千4百万円増加し、287億7千1百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加や電子記録債務の増加によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較し75億1百万円増加し、987億4千9百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加です。

なお、東洋ゴム工業株式会社グループの化工品事業を承継する新会社の株式の取得により、受取手形及び売掛金の増加約40億円や固定資産の増加約18億円など資産合計の増加約84億円、支払手形及び買掛金の増加約23億円など負債合計の増加約46億円が含まれております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月27日に公表いたしました業績予想に修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,977	27,724
受取手形及び売掛金	16,966	21,985
電子記録債権	3,859	6,881
有価証券	6,000	-
たな卸資産	6,597	8,767
繰延税金資産	684	524
その他	1,534	1,846
貸倒引当金	△38	△49
流動資産合計	60,580	67,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,642	11,748
機械装置及び運搬具(純額)	4,182	5,303
工具、器具及び備品(純額)	782	916
土地	2,650	3,129
建設仮勘定	978	1,090
その他(純額)	140	158
有形固定資産合計	19,376	22,348
無形固定資産	533	1,331
投資その他の資産		
投資有価証券	30,555	34,764
長期貸付金	55	25
退職給付に係る資産	258	278
繰延税金資産	107	100
その他	932	1,045
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	31,854	36,160
固定資産合計	51,764	59,840
資産合計	112,344	127,520
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,307	13,417
電子記録債務	654	1,865
短期借入金	-	281
未払法人税等	450	640
賞与引当金	939	525
その他	1,895	3,911
流動負債合計	15,247	20,640
固定負債		
長期借入金	499	830
繰延税金負債	833	1,825
役員退職慰労引当金	39	-
退職給付に係る負債	3,403	4,357
その他	1,073	1,117
固定負債合計	5,849	8,130
負債合計	21,097	28,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,060	8,060
資本剰余金	7,873	7,873
利益剰余金	73,624	79,147
自己株式	△1,919	△1,841
株主資本合計	87,639	93,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,258	3,732
為替換算調整勘定	38	129
退職給付に係る調整累計額	△143	△70
その他の包括利益累計額合計	2,152	3,791
非支配株主持分	1,455	1,717
純資産合計	91,247	98,749
負債純資産合計	112,344	127,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	47,658	54,943
売上原価	34,310	40,244
売上総利益	13,347	14,699
販売費及び一般管理費	9,812	10,581
営業利益	3,535	4,117
営業外収益		
受取利息	40	47
受取配当金	116	129
業務受託料	223	206
持分法による投資利益	3,862	4,554
為替差益	-	57
その他	55	217
営業外収益合計	4,298	5,212
営業外費用		
支払利息	11	21
業務受託費用	249	190
為替差損	365	-
その他	20	36
営業外費用合計	646	248
経常利益	7,187	9,081
特別利益		
固定資産売却益	6	6
受取保険金	29	-
投資有価証券売却益	8	-
特別利益合計	44	6
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	7	12
造林圧縮損	23	-
特別損失合計	32	13
税金等調整前四半期純利益	7,199	9,074
法人税、住民税及び事業税	1,161	1,344
法人税等調整額	72	435
法人税等合計	1,234	1,780
四半期純利益	5,965	7,293
非支配株主に帰属する四半期純利益	164	220
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,800	7,073

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	5,965	7,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	482	1,468
為替換算調整勘定	△2,207	273
退職給付に係る調整額	73	66
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,569	△148
その他の包括利益合計	△4,220	1,660
四半期包括利益	1,745	8,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,692	8,712
非支配株主に係る四半期包括利益	52	241

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当していませんが、当第3四半期連結会計期間において、東洋ゴム工業株式会社グループの化工品事業を承継するために設立したニッタ化工品株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。